



2026年1月25日(日)
1月第四主日礼拝式
<教団・国内宣教デー>

「さあ賛美しよう」

(詩篇18:46)

さあ賛美しよう 救い主イエスに

さあ賛美しよう 救い主イエスに

ホザナ たたえよう

賛美しよう 救いの岩

ホザナ たたえよう

賛美しよう 救いの岩に

123 主よ、おおいたまえ

主よ 御手の中に

あなたの義の中に

その聖さの中に おおいたまえ

わざわいより守られて

恐れは もはや消える

あなたの愛の御手で おおいたまえ

新聖歌 2番 「たたえよ救い主イエスを」

- 1 たたえよ救い主イエスを くすしき愛をば宣(の)べ
あがめよ み使いとともに とうとき主の御名をば
か弱き われら羊を 飼い主イエスはいだく
* たたえよ たぐいなきみいつ たたえよ 声も高く
 - 2 たたえよ 人の罪ゆえに 十字架につきしきみを
きみこそ とこしえの岩よ 変わらぬ わが望みよ
心のやまいことごと いやされ やすき受けぬ (*)
 - 3 たたえよ栄えあるイエスを 御国の かどゆるがせ
ときわに すべたもうイエスに かむりをささげまつり
まもなくイエスは來たりて あまねく地をばおさめん
(*)
- アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖靈によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、

ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、

十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、

三日目に死人のうちよりよみがえり、

天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。

かしこより來たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。

われは聖靈を信ず。

聖なる公同の教会、聖徒の交わり、

罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、

永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌140番 「天つみ使いよ」

- 1 あまつみ使いよ イエスの御名の
力をあおぎて 主と あがめよ × 2
- 2 いのちをささげし あかしひとよ
ダビデのみすえを 主と あがめよ × 2
- 3 世(よ)の罪びとらよ イエスの愛と
悩みを思ひて 主と あがめよ × 2
- 4 よろずの国びと み前にふし
みいつをあおぎて 主と あがめよ × 2
- 5 永遠(とわ)に世をしらす イエスキみにぞ
冠り(かむり)をささげて 主と あがめよ × 2 アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を來たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御靈の

ちち みこ みたまの

おお 御神(みかみ)に

ときわに 絶(た)えせず

御栄(みさか)え あれ

御栄(みさか)え あれ

アーメン